

この本は、経営をもっと楽に、自動的に成功に導きたいと考えている経営者や幹部向けの本である。

「そんな都合のいい話はあるのか？」と思うかもしれないが、事実あるのだ。

今まであなたが思い込んでいる経営に対する常識を疑い、発想を変え、少しずつ行動に移せば、気がついたときには劇的に会社、組織が変わっている。早ければ3ヶ月〜6ヶ月。遅くとも2〜3年で全く別の会社に生まれ変わる。

あなたが思い込んでいること、それは次のようなものではないか。

- 自分の経営能力では、これ以上会社を成長させるのは難しい
- 企業は人だというが、今の社員のレベルが低いので限界だ
- 自分の業界は特殊だし、今の会社の力では利益を上げるのは困難だ

そもそも私は、仕事には好奇心旺盛だったが、経営センスが弱い平凡な男で、経営者には不適合だと悩んだことも多かった。でも今は、経営者としてこれ以上ないくらい幸せな成果を出し、自信もあり、経営が大好きになった。

我が社には現在、優秀な社員が多いのだが、最初から優秀だったわけではない。平凡な社員が優秀な社員に劇的に変わったのだ。

私の業界は、たぶんあなたの業界と同じくらいゆるる不況業界で、激しい競争にさらされているし、後発であることもあり、規模、シェアにおいて三流だった。

しかし、見事に自慢できる新しいビジネスモデルに変身した。

私は、このノウハウをつかむのには試行錯誤をして、ずいぶん遠回りをした（それもたのしい経験だ！）。

多くの成功した経営者に質問し、多くのコンサルタントの指導も受けた。

業績を上げるためのコンサルタントの指導は、売れる商品開発や集客、販売戦略、いわゆるマーケティングやセールスのノウハウ、業績管理手法がメインだ。

多くのコンサルタントは、差別化されたビジネスモデルの構築のためのアドバイスや、切れ味鋭いマーケティング、つまり、売上の上げ方は教えてくれるが、中小企業において、それはトップ自らが頑張らなければならない方法だ。

中小企業が成長と同時に内容を充実していくためのノウハウは、断片的にしか教えてくれない。なにかが欠けていてトータルバランスが悪い。のと、社長が頑張ることを前提にしている。

結果、まじめに取り組む経営トップの負荷はますます増大していくのである。

経営トップが、幸せに（あまり頑張らずに！）、人生もビジネスも楽しむという目標を達成するには、たとえ小さな会社でも、経営幹部や社員が自主的・自動的に業績を上げ進化していくチーム、ひと言でいうと「最強のオートマチック経営」を構築することだ。

ちなみに、最強のオートマチック経営は仕組みなので、業種は関係ない。

取り組むのに、企業規模の大小も関係ないが、組織は小さいほうが変化しやすい。

もう少し具体的に言うと、経営という作業を分解して、幹部中心に分担してもら

仕組みを実行すること。結果として、社員が成長し、収益も上がり、社長の自由な時間を大幅に増やすこと ↓ システム化（丸投げ化）

その自由な時間で、社長は新規の事業を立ち上げ、変化対応、リスク分散のために多角経営を推進すること。結果として、事業は拡大する ↓ グループ化（連邦化）

会社の雰囲気、風土を楽しくしていくこと、お客様の幸せにフォーカスすること  
で、組織のオートマチック化を強力に補強すること。結果、社長も最高に楽しくなる  
↓ ハッピー化（楽しい化）

#### 最強のオートマチック経営 II システム×グループ×ハッピー

これらは、平凡な社長が、楽しく非凡な成果を出すためのノウハウだ。

この経営でなければ、私の会社は廃業、もしくは超縮小していたに違いない。

今日のような幸せで楽しい社長ではないはずだ。

取り組んでなければどうなっていたかと考えると恐ろしくなる。

私はこの最強のオートマチック経営を実践するにあたり、いくつかのポイントを意識しながらやってきた。今回はそのポイントを公開したいと思う。

そのポイントを、私は「社長のルール」と表現しているが、これは私に課した自分への勝手なルールであり、楽しいルールである。

この経営スタイルを行うには、お金はかからない。

頭では良く理解できると思う。

ところが、いざ実践しようとすると、ほんの少しの勇気があることばかりだ。

しかし、勇気を出すのはタダなのだから、少しでも試してみてはいかがだろうか？

そして、楽しい人生とビジネスを手に入れてはどうだろうか？

Good Luck ! & Be Happy !